

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 48

ペテロの書簡において（3）

恵みとしてのキリスト

聖書：Ⅰ ペテロ 1:2 後半, 10, 13. 2:19-20. 3:7. 4:10. 5:5, 10, 12. Ⅱ ペテロ 1:2. 3:18

- I. 恵みとは、わたしたちの享受としてのキリストご自身です。すなわち、恵みとは、復活したキリストが命を与える霊と成って、ご自身を無代価でわたしたちに与え、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちのために、すべてのことを行なうことです——ヨハネ1:14, 16-17. イザヤ55:1. Ⅱ コリント1:8-9, 12. ガラテヤ2:20. 参照、Ⅰ コリント15:10。
- II. 恵みの増し加わりとは、恵みがわたしたちの日常生活の中で、神とわたしたちの主イエスを知る全き知識の中で、増し加わることです。神のエコノミーにおける恵みは、豊富で、増し加わり、満ちあふれます——Ⅰ ペテロ1:2後半. Ⅱ ペテロ1:2. ヨハネ1:16. エペソ1:6-8. 2:7. ローマ5:17, 21. Ⅰ テモテ1:14. 啓22:21 :
- A. 恵みは、わたしたちの苦難、制限、弱さを通して増し加えられます。恵みとは、わたしたちの重荷を負う方としてのキリストです。わたしたちは重荷を持てば持つほど、ますます恵みとしてのキリストを経験する機会を持ちます——Ⅱ コリント12:7-9. 参照、1:12, 15。
- B. 主を恵みとして享受することは、彼を愛する者と共にあります——エペソ 6:24. ヨハネ 21:15-17. Ⅰ ペテロ 1:8。
- C. 主を恵みとして、彼の神聖な性質と共に享受することは、わたしたちが彼の恵みの言葉を受け入れ、その中に住むことによります。この言葉は、彼のすべての尊く際立って偉大な約束を含みます——使徒 20:32. Ⅱ ペテロ 1:4. エペソ 6:17-18。
- III. 旧約の預言者は、わたしたちへと来るべき恵みについて予言しました——Ⅰ ペテロ1:10 :
- A. 旧約の預言者の内のキリストの霊は、恵みとしてわたしたちに来るキリストについて、彼らに明らかにしました。それは彼の肉体と成ること、彼の人の生活と十字架における苦難、また彼の復活、昇天、再来、支配における栄光を通してです。そして、神の完全な救いをわたしたちに適用するためです—— 5, 9-11 節. 参照、詩第 22 篇. イザヤ第 53 章. ダニエル 9:26。
- B. キリストの霊の構成は、経綸上のものであり、新約の時代に経綸上、キリストの死と復活を通して、またそれをもって構成されていますが（ヨハネ 7:39. ローマ 8:9-11）、その霊の機能は永遠です。なぜなら、彼は永遠の霊であるからです（ヘブル 9:14）。
- C. キリストの霊が、彼の永遠の機能において、旧約の預言者たちの内であって、彼らに明らかにしたのは、キリストが新約の信者たちに来て、彼らにとって神の完全な救いのすべてに十分な無限の恵みとなり、彼らを王国時代に主の喜びに入らせ、こ

の喜びは彼らの魂の救いであるということです——ヨハネ 1:17. ヘブル 10:29 後半.
I ペテロ 1:9. マタイ 25:21, 23。

D. キリストの霊は、神の完全な救いを恵みとしてわたしたちに適用します。それは二つの手段によってです。その手段とは、旧約の預言者の予言と、新約の使徒たちの宣べ伝えです——I ペテロ 1:10-12. 参照、啓 2:7 前半。

IV. 信者たちが望みを完全に置く恵みは、イエス・キリストの出現の時に、彼らにもたらされます——I ペテロ 1:13:

A. イエス・キリストの出現の時に、わたしたちにもたらされる恵みは、魂の救いを指しており、それは神の完全な救いの完成です——5, 9-10 節:

1. キリストの中でわたしたちに与えられる恵みは、世が始まる前に、わたしたちに与えられました——II テモテ 1:9. テトス 2:11。

2. 初めにあった神は、時間の中で肉体と成り、人が受け入れ、所有し、享受する恵みとなりました——ヨハネ 1:1, 14, 16-17。

3. 手順を経た三一の神は、すべてを含む、命を与える、内住の霊として究極的に完成されて、恵みの霊と成り、わたしたちの霊と共におられます——I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17. ヘブル 10:29 後半. ガラテヤ 6:18. ピリピ 4:23。

B. 日ごとに、わたしたちは開かれた器となって、絶えず恵みを受ける者となるべきであり、この恵みの上に望みを全体的に、完全に置くべきです——ローマ 5:17. I ペテロ 1:13。

V. I ペテロ第1章19節から20節の「恵み」と「神と共にある恵み」は、わたしたちの内側の神聖な命の動機づけと、わたしたちの生活におけるその表現を指しており、それはわたしたちの振る舞いにおいて、人の目にも神の目にも甘美で受け入れられるものとなります:

A. 恵みとは、わたしたちの享受のための手順を経た三一の神であり、わたしたちの神との親密な交わりと神に対する感覚の中で、わたしたちの内側の動機づけと外側の表現となります。わたしたちはみな、どのようにして恵みを得るか、すなわち、どのようにして恵みを取り、恵みを所有し、恵みを用い、恵みを適用するかを、学ばなければなりません——ヘブル 12:28。

B. 手順を経た三一の神は、わたしたちが受け入れ享受する恵みであり、わたしたちの聖なる生活と召会の集会の中で表現されて、人が見ることができるものとなります——使徒 11:23。

C. わたしたちが召されたのは、苦難のただ中でキリストを恵みとして享受し表現し、キリストの神・人の生活にしたがって、わたしたちの原型であるキリストの複製、コピーとなるためです——I ペテロ 2:20-21。

VI. 命の恵みは、信者が強くても弱くても、すべての信者の嗣業です——3:7:

A. 命の恵みとは、わたしたちの命また命の供給としての神聖な三一における神です。すなわち、御父は命の源であり、御子は命の経路であり、その霊は命の流れであって、わたしたちの内側を、御子と御父と共に流れ、わたしたちの恵みとなります——I ヨハネ 5:11-12. ヨハネ 7:38-39. 啓 22:1。

B. わたしたちは命の恵みを受け継ぐ相続人であり、命の恵みを入れる器です——I ペ

テロ 3:7. エペソ 1:14. II コリント 4:7。

VII. 神のさまざまな恵みは、神の各種の恵みの豊富を指しており、聖徒たちによって互いに供給されます—— I ペテロ 4:10 :

- A. 神のさまざまな恵みとは、命の豊富な供給であり、多くの面でわたしたちの中に供給される三一の神です—— II コリント 13:14. 12:9。
- B. わたしたちは神のさまざまな恵みの良い執事となって、神の託宣としての恵みの言葉を語り、神が供給する恵みの強さと力から供給する必要があります—— I ペテロ 4:10-11. ルカ 4:22. エペソ 3:2. 4:29。

VIII. 神はへりくだる者に恵みを与えますが、高ぶる者に敵対します—— I ペテロ 5:5 :

- A. 召会生活の中で、わたしたちはみな互いに謙そんの帯を締め、神を恵みを与える方として享受する必要があります——参照、ヨハネ 13:3-5。
- B. 謙そんは、わたしたちをあらゆる種類の破壊から救い、神の恵みをもたらします。高ぶりは、わたしたちを最高の愚か者にします——ヤコブ 4:6. 詩 138:6. 箴 29:23。
- C. わたしたちは、神の取り扱いにおける力ある御手の下に進んでへりくだらされ、低くなって、わたしたちの生活とその心配事を神にゆだねなければなりません。なぜなら、彼は愛と信実をもって、わたしたちを顧みてくださるからです—— I ペテロ 5:5-7. 参照、詩 55:22。

IX. 「あらゆる恵みの神」、すなわち信者たちをご自身の永遠の栄光の中へ召した方は、彼らの苦難を通して、彼らを成就し、確立し、力づけ、土台づけてくださいます。の「あらゆる恵み」とは、「神の真の恵み」であり、信者たちはこの恵みの中に入り、その中に立つべきです—— I ペテロ 5:10, 12。

X. 神の真の恵みとは、信者たちがその中で成長する恵みであり、彼らはまた、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの知識をもって成長して、今も、また永遠の日に至るまでも、彼に栄光があるようにします—— II ペテロ 3:18 :

- A. これは使徒ペテロの文書の結びの言葉であり、彼が書いたことは何であれ、神の恵みに属し、その中にあり、それにより、それを通してであることを示します。
- B. 神のエコノミーにおける恵みの産物は、神の詩としてのキリストのからだであり、それは新エルサレムとなり、新しい天と新しい地にある神の義の究極的完成となります——エペソ 2:7-10. II ペテロ 3:13。
- C. 神の恵みの豊富、すなわち神ご自身の豊富は、わたしたちの享受のためであり、あらゆる制限を超越し、公に展覧されて永遠に至ります——エペソ 2:7。